

令和4年度 第2回 可美中学校運営協議会 議事録

- 1 開催日時 令和4年8月22日(月)13時30分から16時00分まで
- 2 場 所 可美中学校 パソコン室
- 3 出席委員 小野田和弘 鵜飼愛子 岡本眞理 金原元康 中村裕康 中村淳子
(敬称略) 小野田康弘 和田剛 牧野源太郎
- 4 欠席委員 辻村久美香
- 5 学 校 北村健治(校長) 古川里江(教頭) 中村里恵(教務)
山田真史 與五沢智宏(CS担当教職員)
坪井優祐(体育主任) 村木啓輔(特別活動主任)
- 6 教育委員会 鈴木陽子(教育総務課)
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項

- (1) 議長の選出について
- (2) 1学期の活動報告および2学期の予定
- (3) 3年生の受検前面接練習
- (4) やらまいか講演会
- (5) 地域部活動
- (6) 来年度に向けて

- 9 会議録作成者 CS ディレクター 松田友紀

10 会議記録

司会の山田から、委員総数の10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、多くの委員から会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 1学期の活動報告および2学期の予定

<ひまわり農園>

・発達支援学級主任から、順調に作物が取れた。取れた作物を先生方に渡したところとても喜んでもらったため、大きな達成感となっていると説明があった。

・子供たちが慣れてきたのと、うまくやっているからではないか。下級生に教えることができるのはいいこと。(康弘委員)

<文化発表会>

・特別活動主任から、バスを各クラス1台、計13台使用。席の間隔を空けたり消毒をしたりし、できるだけ長居しないよう対策して実施予定と説明があった。

<体育大会>

・体育主任から、昨年度同様、団体種目を減らし、個人種目を中心に実施予定。密にならないようにする。応援もマスクつけて実施予定と説明があった。

<職場体験>

・校長から、中止→代わりに『つながるプロジェクト(ジュニアサポーター浜松)』活用し、職業講話を実施予定と説明があった。

・保護者として行事はやってほしいが、中止は考えていないか。(牧野委員)

→感染状況を見ながら判断。クラスで複数出てしまった場合は中止もありうる。(校長)

・文化発表会は初めて都田音楽ホールを使う。設備がよくワクワクしていると思う。

頑張ってもらいたい。(康弘委員)

→ステージと観客席が近く、臨場感があると思う。(特別活動主任)

(3) 3年生の受検前面接練習

緊張感を持たせるという意味でよい取り組みだが、最近コロナのこともあって、面接官をやることに不安を感じている方がいる。もう少し人数がいるとよい。

- ・一人が欠席すると、一人で行うのは大変。(裕康委員)
- ・メンバーは増えているが…。(和弘委員)
- ・はじめの頃は前向きだった方も、3年目辺りから少し渋る方がいる。新しい方にもお願いしていきたい。情報を早めに教えてくれるとありがたい。(岡本委員)

(4) やらまいか講演会

2月の上旬に実施予定(2月6～8日のどこか)。今のところは、3年前からお願いしたいと思っている。その他の候補を2人くらいあげておきたい。

(5) 地域部活動

- ・校長から、自校の実態も含め、説明があった。
これに関する新聞記事は日々増えている。現在の可美中の状況：部活加入率93% 顧問の先生もその競技の経験者が多い。熱心に取り組んでいる生徒多 期待する保護者多い。
今後心配な点：受け皿のない部、指導者の確保、生徒の気質、保護者・地域の信頼、教員の指導力等
- ・子供が吹奏楽部で今年度地域部活動実施 プラスマイナスある。休みがなくてクタクタ熱心にやってくれる部分はありがたい。外部の人から違う視点でアドバイスもらえるのはプラス。(牧野委員)
- ・休日の部活の話が取り上げられることが多いが、普段の部活についても話題に出て来ている。部活全体をどうしていくか考えた方がよい。受け皿をどう作っていくか。部活維持のために周辺の地域と合同も視野に入れないと団体競技の人員確保は難しいかも。教員の指導力も含めてどうまとめていくのか。地域に任せるといふより教員が地域に入り込む形の方がよい。(康弘委員)
- ・中学校は小学校に比べて教員の勤務超過時間長い。退職教員に頼むと高齢のため指導できないのではないかと。韓国ではやりたい部活で学校を選んでいる。地元の企業でも使えるところを使ったら…。プロを雇うのが一番よいが。(和弘委員)
- ・昔、子供達は全員部活 スズキの人が少年団つくってくれた。これまでのつながりがなくても進んでお願いしてみてもいい？各地区に体振やスポーツ推進委員がいるので、お願いできないか。(鵜飼委員)
- ・国からの会計年度職員(部活動指導員)の補助もいつまで続くか分からない。(康弘委員)
- ・野球のNPOは受益者負担。親がお金を持たせることに同意するだろうか。(校長)
- ・前任校では保護者と地域でクラブチームを作っていた。(與五沢)
- ・昔、可美村では部活予算を取っていてくれた。(和田委員)
- ・体振で200円集金されている。そういうところから出ないか。(鵜飼委員)
- ・合同で実施することも視野に入れた方がいいかも。以前神久呂中と合同で演奏して、輪が広がった。視野を広げたり刺激を受けたりすることができる。(牧野委員)
- ・人数が少ないとできないところは合同がよい。(鵜飼委員)
- ・4クラス規模で野球・サッカー両方あるのは厳しい。(和弘委員)
- ・地域広げて考えるのはよい。(鵜飼委員)

(6) 来年度に向けて

- ・運営委員は今年度3月で任期満了。CSの理解は少しずつ進んでいるが、地域には知らない人が多い。どうやって広げていけばよいか知恵をください。(岡本委員)
- ・コーディネーターが毎回準備をしてくれて助かっている。複数体制でやれたらよい。候補者がいたら教えてほしい。(校長)
- ・CSモデル校の時、講演会をCS、PTA一緒にやろうと考えていた。コロナで大勢の人を呼ぶことができず、歯がゆい。(岡本委員)
- ・他団体と一緒に実施し、その時CSをアピールすればいいかも。(鵜飼委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年12月13日(火)午後1時30分から可美中学校会議室で開催する旨の報告があった。